

南魚沼版CCRC構想まちづくりアイデア募集

住まう喜びを感じるまち 南魚沼

明日の日本につながる南魚沼 生涯活躍のまちづくり

参加者
募集!

アイデア募集 募集要項



南魚沼市観光PRキャラクター こめつく君

新しいまちのかたちと、それを実現するしくみづくりのアイデアを募集します。

提案部門A 夢づくり部門

提案部門B 事業づくり部門

提案部門C まちづくり部門

南魚沼版CCRC(生涯活躍のまち)構想の実現に向けて、
CCRC(生涯活躍のまち)に関わっていく
子供から大人まで地元で暮らす方々、事業者、建築・都市計画の
専門家、それぞれの部門において、新しいまちのかたちとそれを
実現する仕組みづくりについてご提案ください。

CCRC:Continuing Care Retirement Community
日本では「生涯活躍のまち」と称している

募集期間 2016年8月26日(金)~9月30日(金)

審査結果公表 2016年10月下旬予定

表彰
最優秀賞—————各1点
優秀賞—————各数点
審査員特別賞—————各数点

応募の詳細はこちらから

南魚沼市まちづくりアイデア募集

検索

<http://www.city.minamiuonuma.niigata.jp/ijyuteijyu/event/1471565704325.html>

主催/南魚沼市 運営事務局/株式会社 山下ピー・エム・コンサルタンツ
協賛/八海醸造株式会社、株式会社雪国まいたけ、セントラルスポーツ株式会社
後援/一般財団法人新潟県地域医療推進機構魚沼基幹病院、北里大学保健衛生専門学院
一般社団法人健康ビジネス協議会、職業訓練法人南魚沼職業能力開発運営協会
株式会社関電気、有限会社門山電機店

目次

A 部門：要項

B 部門・C 部門：要項

1. 趣旨：
2. 南魚沼版 CCRC と CCRC 事業の概要
 - 2-1. CCRC 事業想定エリア
3. 提案部門 B：事業づくり部門
 - 3-1. 提案部門 B 提案例
 - 3-2. 提案部門 B 応募資格
 - 3-3. 提案部門 B 提出内容
 - 3-4. 提案部門 B 留意点
4. 提案部門 C：まちづくり部門
 - 4-1. 提案部門 C 応募資格
 - 4-2. 提案部門 C 提出内容
 - 4-3. 提案部門 C 留意点
5. 提供資料
6. 応募作品の提出方法
7. 審査方法及び発表
8. 審査委員会
9. 賞
10. 審査結果の公表等
11. 作品の提案者に対する協力依頼等
12. 著作権
13. その他注意事項
14. 失格
15. 質問・回答
16. スケジュール
17. 事務局（問い合わせ先）
18. 主催等

様式

様式 1 応募作品提出表

様式 2 質問票

「住まう喜びを感じるまち 南魚沼」

明日の日本につながる南魚沼 生涯活躍のまちづくりに参加しませんか

南魚沼版 CCRC（生涯活躍のまち）構想 まちづくりアイデア募集 募集要項

A：夢づくり部門：

どなたでも（子供でも大人でも）応募できます。

みなさんが思い描く「わたしのまち」、こうなったらいいな「みらいのまち」、南魚沼市にこんな「まち」があったらいいな、わたしのまちがこんな「まち」になったらいいな。というアイデアを募集します。健康、便利、住みやすく気持ちがいい、たくさんの人が訪れ、たくさんの人に愛される「まち」、大きな夢でも、個性的なアイデアでも、自由に応募してください。

こんなアイデアを募集！

- ・みんなが仲良く暮らせるまちになったらいいな
- ・よそのまちからたくさんの人が移り住んでくれるまちになったらいいな
- ・移り住んだ人たちと一緒に、活気があるまちになったらいいな

応募の締め切りは 2016年9月30日（金）

■応募要領

まちづくり、地域振興、観光、景観、環境、子育て等テーマは自由
児童・生徒・学生や主婦の皆様からのアイデアも大歓迎！

文章・イラスト応募形式は自由(Fax や携帯メールでもOK)

場所は、南魚沼市内についてのアイデアならどこでもOKです。

次のB部門、C部門の条件を参考にさせていただいてもOKですし、自由に発想してもOKです。

■応募書式

画用紙1枚、A3用紙1枚程度にまとめてください

手書きのイラスト、写真、ワープロ原稿など、書式は自由です。

応募用紙に、提案の特徴やアピールしたいこと、住所、学年・職業、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、e-mailアドレスを記載し、持参またはメール・郵送・FAXにてお送りください。

■送付先

南魚沼市総務部地方創生推進室（担当：腰越・岩井）

〒949-6696 新潟県南魚沼市六日町180-1

TEL：025-773-6659／FAX：025-772-3055

E-mail：sosei@city.minamiuonuma.lg.jp

■審査

よせられたアイデアの中から、厳正な審査を行ない、各賞を選定します。

また、実際のまちづくりに採用させてもらうこともあります。

結果は、市役所、市のホームページ等で公表します。

■その他

応募作品の著作権は、応募者に帰属しますが、南魚沼市が、まちづくりや広報活動などに利用できるものとします。

B 部門・C 部門 要項

1. 趣旨：

CCRC(生涯活躍のまち)とは、現役を含むアクティブなシニアが元気なうちに移り住み、医療、介護予防、介護サービス提供体制が確保された中で安心して暮らし、地域のコミュニティと関わりながら生きがいをもって暮らす、地域における新たな産業の創造や雇用を創出する新しいコミュニティのモデルです。南魚沼版 CCRC（生涯活躍のまち）では特に、国際大学などの高等教育機関と連携した「生涯教育」との関わりや、地域包括ケアと連携した「健康寿命の延長」など、他には無い特徴が期待されており、そこに移り住むシニアが要介護にならずに健康が維持されることで収益が向上するまちを目指します。こうした中、今回ノウハウや意欲をもったさまざまな事業者、建築・都市の専門家、地域に暮らすみなさんから、幅広く南魚沼版 CCRC（生涯活躍のまち）構想の実現に役立つアイデアを募集します。まちやコミュニティのことをみんなで考え、みんなのまちと未来を創造する機会とするため、3つの部門を設けました。

(※CCRC：Continuing Care Retirement Community 日本では「生涯活躍のまち」と称している)

- ・本事業の連携事業者は、本アイデア募集の入賞者の中から、南魚沼市との協議を経て決定いたします。本募集は、事業への参画意欲を持つ企業・団体等からの提案を広く集めることが目的であり、応募者は、本事業への参画・遂行に関して、何ら義務を負うものではありません。
- ・本事業における連携事業者と市とのリスク分担・業務分担の詳細については、上記の入賞者と市との協議の中で確定させる予定です。

2. 南魚沼版 CCRC と CCRC 事業の概要

現在、国では、人口減少・高齢化という課題に対し、各地域がそれぞれの特性を活かした中で、自律的で持続的な社会を創生できるよう強力に後押しをしています。その一環として、各地において日本版 CCRC（生涯活躍のまち）が進められています。南魚沼市は、内閣官房より全国的に先進的な取り組み事例として選定され、事業化に向けた検討を進めています。

南魚沼版 CCRC（生涯活躍のまち）では、大都市圏からのシニアの移住者を主な対象と想定しています。移住者の方々による、地域との共生を目指すコミュニティ活動や、健康、環境、農業、ICT等の分野におけるリーダー企業との連携により、地域に新たな産業を生み出し、若者の雇用と、シニアの生きがいが共存するまちを実現します。

また、南魚沼版 CCRC は、民間事業者のノウハウや技術を活用し、住宅の建設・管理、健康を守る医療、介護サービスの運営、交流の場づくりや社会参加のための仕掛けづくりなどの幅広い事業を、地域に根差し、事業として永く持続させることを目指しています。

これを実現する CCRC 事業は、日本においてはまだ確立されていない事業スキームですが、地方創生・地域再生のトッランナーとなるモデル事業を成功させることは、今後、日本全国における新たなビジネスチャンスに繋がると考えます。

本アイデア募集は、CCRC 事業に関心を寄せる事業者などからの様々なアイデアを生かして、行政と民間事業者との適切な役割分担の設定や、CCRC 事業にチャレンジする連携実施事業者の候補の選定につなげることを目指しています。

2-1. CCRC 事業想定エリア

CCRC 事業実施の対象地は、上越新幹線が停車する JR 浦佐駅、関越自動車道の大和スマートインターチェンジ、国際大学、新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院、北里大学保健衛生専門学院、国際情報高校、大和中学校、浦佐小学校、浦佐温泉、越後ワイナリー、八色の森公園等を含むエリア一帯を想定しています。

そのうち、第 1 期事業では、下記の候補地に 50 戸のシニア向け住宅の整備を目指しています。



図 第 1 期想定敷地（案）

- ・シニア向け住宅は、上図 No.1 又は No.2 の敷地に建設予定
（現状 田畑のため、敷地内での畑併設も可能）
- ・地域の交流拠点となる関連施設等の建設は 上図「交流施設等整備候補地」を利用することが可能

3. 提案部門 B：事業づくり部門

CCRC（生涯活躍のまち）構想の第1期事業として、50戸のシニア向け住宅の整備を計画しています。本事業では、単に住宅を整備するだけに留まらず、その後の移住者募集、施設維持管理、地域との連携（国際大学との連携、産業・ビジネス交流、地域包括ケアとの連携など）を含めて、幅広い事業を、民間事業者が担う想定です。

事業全体の枠組みづくり・事業性など全体的な視点からの提案だけでなく、新たなコミュニティ向けサービスなどに範囲を限定した提案まで、幅広く募集します。

3-1. 提案部門 B 提案例：

提案部門 B は、事業づくりに関する幅広い提案を求めています。提案内容のイメージを理解していただくために下記に例示をいたしますが、自由な提案を望みます。また、実現可能性が高い提案が望ましいことはもちろんですが、一方で、提案の完成度に捕らわれずに、CCRC（生涯活躍のまち）構想の理想に合致した、行政と民間事業者との新しい形での共同事業のあり方などの提案なども歓迎いたします。

提案を期待する主なアイデア（その他の項目でもかまいません）

- ・ 地域のアパートや賃貸住宅と競合しない事業企画や商品企画のアイデア
- ・ 関連施設の整備と一体で計画することによる事業リスクの低減のアイデア
- ・ 多くの事業者が参画できる、事業運営母体構築のアイデア

提案例①

- ・ シニア向け住宅 50 戸の整備・維持管理に関する事業収支計画
（建物広さ・仕様・家賃設定）
（サービス付き高齢者住宅・スマートウェルネス拠点整備事業、スマートウェルネス住宅等推進モデル事業など、補助金等が活用できる制度の活用についてもご提案ください）

提案例②

- ・ シニア向け住宅に対する生活支援サービスの運営事業
（食事サービスや、清掃・洗濯サービス等の提供について、サービス内容と料金設定等）

提案例③

- ・ 移住者と、地元住民との新たなコミュニティを形成する様々な交流プログラムの実施運営計画
（例として、コンセプトブックに示すような、連携事業を想定していますがその他の提案も歓迎します）

提案例④

- ・ 移住者向けのリバース・モーゲージ等を活用した金融商品の提案

3-2. 提案部門 B 応募資格：

個人、グループ、企業、団体いずれも応募可能です。国籍、年齢、資格等も問いません。
(主に、事業の全体 又は 一部に関わることができる事業者等による応募を想定しています)
(同一部門において、同一の個人、同一のグループ等による複数の応募はできません。)

3-3. 提案部門 B 提出内容：

- ① 応募作品
 - ・ A4 サイズ1枚 又は A3 サイズ1枚 を標準とします。
(3セット提出してください)
 - ・ 片面で使用してください。
 - ・ 紙質は自由ですが、耐久性に配慮してください。
 - ・ 追加で説明資料を添付してもかまいません。
- ② 応募作品提出票(様式1)
- ③ 企業・団体に応募される場合は、企業・団体の活動が分かる資料
(会社概要・活動概要)を同封してください。(簡単な概要資料で結構です)
- ④ 電子データ
 - ・ ①・②を PDF 形式でデータ化し、CD-R 又は DVD-R に記録したもの

3-4. 提案部門B 留意点：

・【市の関与範囲】

本事業においては、敷地の取得・住宅の設計・建設、施設維持管理、移住者の募集業務は、全て事業者が行うことを想定していますが、以下の項目については、南魚沼市も関与する予定です。

- ・地域の基盤整備やインフラ整備、敷地選定・調達に関すること
- ・移住者募集に関すること
- ・地域包括ケア、教育関連、地域産業・企業支援関連、コミュニティとの連携に関すること

・【CCRC 連携実施事業者 事業範囲】

CCRC 連携実施事業者（下図）の事業範囲は、入賞者と市との協議の中で確定させますので、下図は参考イメージとしてご覧ください。

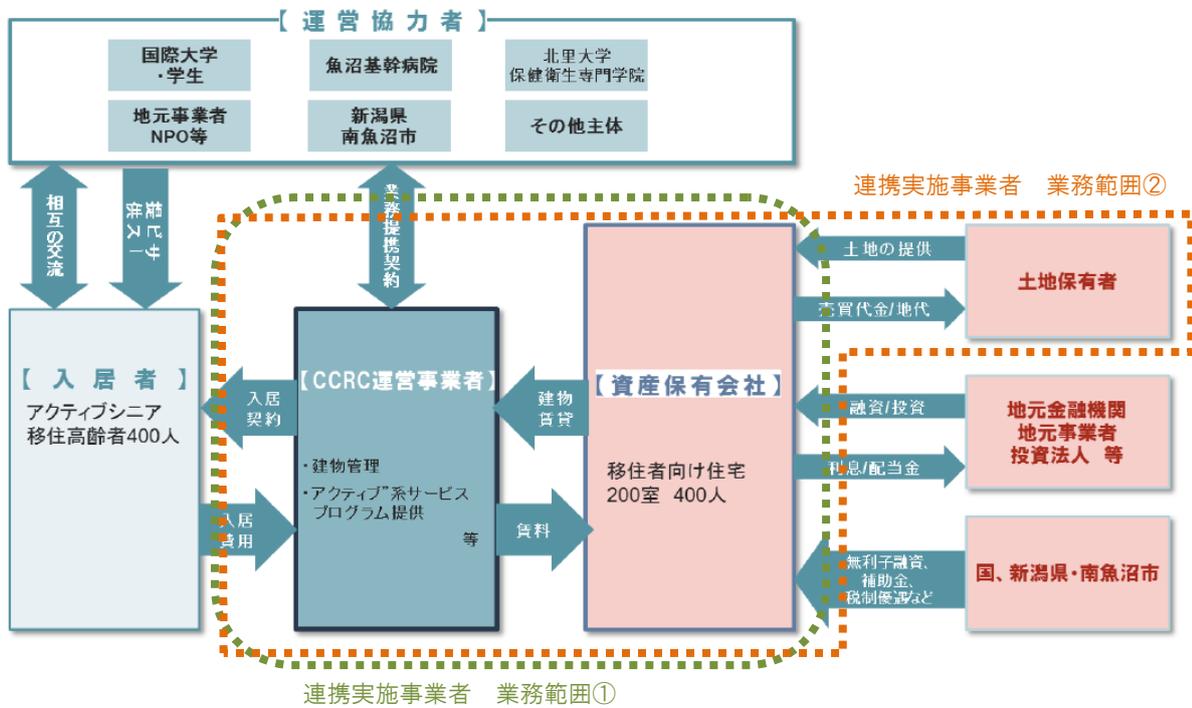


図 CCRC 連携実施事業者 事業範囲 参考イメージ

・【関連事業（周辺事業）】

CCRC 事業では、下記のような関連事業（周辺事業）を計画しています。

シニア向け住宅は、第 1 期 50 戸の後、第 2 期・第 3 期の整備が予定されていますが、本提案においては、第 1 期整備範囲段階での事業計画として検討してください。（第 2・3 期までの整備を見据えた事業計画の立案も可としますが、合わせて第 1 期整備範囲段階でも成立する事業計画を提案してください）

また、下記に示す関連事業（周辺事業）は、実施方法が未定の事業ですが、本事業と一体的に整備することで、相乗的な事業効果が得られる場合には、それらを含めた提案も可とします。

さらに、下記に記載されていない施設（デイサービス施設等）を、組み合わせて整備する提案も可とします。

CCRC シニア向け住宅の整備

1 期 平成 29 年度整備	50 戸	
2 期 平成 30 年度整備	50 戸（計 100 戸）	
3 期 平成 31 年度整備	100 戸（計 200 戸）	
共用施設	多目的室・ゲストルーム等	

関連施設の住宅需要

国際大学	留学生家族寮	
国際大学	ミドル・ロングステイ	国際大学セミナーなどで使用
魚沼基幹病院	スタッフ寮として需要見込みあり	
グローバル IT パーク	スタッフ住戸	シェアオフィス

その他の検討施設

移住定住コンシェルジュ	総合案内・支援 移住者、留学生、市民…が対象	計画推進法人で運営を検討
市民交流施設	英語サロン、健康増進施設、 公民館としての機能を拡充	市営として検討 市の総合計画実施計画と整合
英語保育園	留学生、グローバル IT パーク園児増 病院スタッフ増への対応	できれば民設民営として

関連施設

観光関連施設	温泉活用健康増進施設も	今後の検討課題 健友館とも連携
グローバル IT パーク ビジネス研究会	拠点施設整備	シェアオフィス 国内企業の拠点誘致
介護施設の整備・拡充	通所・入所とも	地域包括ケアシステムとの連携
地域公共交通網整備	国際大学、北里学院シャトルバス	今後の検討課題
日用品小売店舗		整備状況モニタリング

図 CCRC 関連事業（周辺事業）（2016 年 3 月 22 日 南魚沼版 CCRC 推進協議会 資料より）

- ・コンセプトブックに示す、建物配置図や鳥瞰パースは、イメージであり、提案内容を規制するものではありません。
- ・また、コンセプトブックに示す、移住者像や、その移住者が求めるライフスタイル、南魚沼ならではの付加価値も、提案内容を規定するものではありませんが、まちづくりを考えていく視点として参考にしてください。
- ・提示した候補地は、想定敷地で、今後の協議により変更となる可能性があります。また、現状、民有地であるため、許可無く敷地や建物に入らないでください。合わせて、写真を撮影する場合は、財産権、著作権、肖像権等に十分配慮してください。

4. 提案部門 C：まちづくり部門

CCRC（生涯活躍のまち）構想の第 1 期事業として、八色の森公園周辺において、50 戸のシニア向け住宅の整備を計画しています。

雪国に適した快適な住環境、地元産材の活用などを考慮した中で、地域の景観と調和し、地域に開かれたコミュニティを形成することで、移住者にとっても地域住民にとっても魅力的なまちづくりに向けた提案を募集します。

提案内容は、設計趣旨、図版（ダイアグラム、配置図、平面図、断面図、立面図、透視図、模型写真など）を自由に組み合わせて表現してください。

提案を期待する主なアイデア（その他の項目でもかまいません）

- ・ 地域環境を活かした、環境共生住宅とまち
- ・ 資源循環や地球環境負荷削減を実現するまち
- ・ 冬の積雪（2m）や夏の暑さなど、気候風土を考慮した克雪、自然エネルギー利用のまち
- ・ 移住者と地域住民との交流・コミュニケーションを促すまち
- ・ 雁木に代表される、地域の知恵や風土・文化を反映したまち
- ・ IOT や HEMS（Home Energy Management System（ホーム エネルギー マネジメント システム））に代表される、先端技術を活用したスマートコミュニティ
- ・ 太陽光やバイオマスなどのエネルギー技術を活用したゼロ・エネルギー・ハウスや、オフグリッドコミュニティ（電灯線に繋がってなくても電気が使えるまち）
- ・ 地域のコミュニティを活性化させる配置計画や共用施設の工夫
- ・ ローコストで快適な、工法の工夫

4-1. 提案部門 C 応募資格：

個人、グループ、企業、団体いずれも応募可能です。国籍、年齢、資格等も問いません。

（主に、建築、都市計画を学ぶ学生や専門家、商品企画デザイナー等による応募を想定しています）

（同一部門において、同一の個人、同一のグループ等による複数の応募はできません。）

4-2. 提案部門 C 提出内容：

- ① 応募作品
 - ・ A4 サイズ 2 枚 又は A3 サイズ 1 枚 を上限とします。
（3 セット提出してください）
 - ・ 片面で使用してください。
 - ・ 紙質は自由ですが、耐久性に配慮してください。
- ② 応募作品提出票（様式 1）
- ③ 企業・団体に応募される場合は、企業・団体の活動が分かる資料
（会社概要・活動概要）を同封してください。（簡単な概要資料で結構です）
- ④ 電子データ
 - ・ ①・②を PDF 形式でデータ化し、CD-R 又は DVD-R に記録したもの

4-3. 提案部門C 留意点：

- ・コンセプトブックに示す、建物配置図や鳥瞰パースは、イメージであり、提案内容を規制するものではありません。
- ・また、コンセプトブックに示す、移住者像や、その移住者が求めるライフスタイル、南魚沼ならではの付加価値も、提案内容を規定するものではありませんが、まちづくりを考えていく視点として参考にしてください。
- ・第1期事業として提示した候補地は2つありますが、どちらの候補地を想定して計画していただいても結構です。
- ・シニア向け住宅敷地に近接して、交流施設等を計画する市有地があります（本資料 2-1. CCRC 事業 想定エリア に示す）。それを含めた提案も可です。
- ・CCRC（生涯活躍のまち）構想の第2期事業（50戸）・第3期事業（100戸）の計画敷地は、八色の森公園周辺地域を想定していますが、確定していません。但し、まちづくり提案においては、合計200戸のシニア向け住宅によるコミュニティづくりを想定して提案していただいても結構です。
- ・提示した候補地は、想定敷地です。現状 民有地であり、今後の協議により変更となる可能性があります。また、民有地であるため、許可無く敷地や建物に入らないでください。合わせて、写真を撮影する場合は、財産権、著作権、肖像権等に十分配慮してください。

5. 提供資料：

資料は、個別には提供しませんが、以下のウェブサイトからダウンロードできます。

<http://www.city.minamiuonuma.niigata.jp/ijyuteijyu/1455864227187.html>

- ・南魚沼版 CCRC 構想（2015 年 11 月）
- ・南魚沼版 CCRC 構想 カレッジリンク・新設移住型（2016 年 8 月）
- ・南魚沼版 CCRC（生涯活躍のまち） コンセプトブック
- ・南魚沼市後期教育基本計画（2016 年 4 月）

6. 応募作品の提出方法：

- ・応募締切：平成 28 年 9 月 30 日（金）
- ・提出方法：事務局（「17. 事務局」参照）まで送付いただくか、直接ご持参ください。
（事前登録等は不要です）
持参の場合は、平日 10 時～17 時に受け付けます。
郵送等の場合は、締切日（9 月 30 日）17 時必着とします。

7. 審査方法及び発表：

審査委員会による審査を行い、入賞作品を選定します。

テーマを踏まえた以下の観点からの審査を予定しています。

- ①地域課題への対応 ②先見性 ③独創性

入選者には、10 月下旬（予定）、個別に表彰式の案内を通知します。

8. 審査委員会：

以下の有識者による審査委員会を組織し、審査を行います。

- 審査委員長：清水 明（南魚沼市総務部 部参事 地方創生特命部長）
- 審査員：門山 好和（大和商工会メディカルタウン研究委員会 委員長）
- 審査員：熊倉 浩靖（群馬県立女子大学 教授）
- 審査員：篠田 文治（国際大学 事務局長）
- 審査員：田中 純太（新潟大学大学院医歯学総合研究科健康増進医学講座 特任准教授）

9. 賞：

各提案部門について

最優秀賞 1点（賞状および副賞）

優秀賞 数点（賞状および副賞）

審査員特別賞 数点（賞状および副賞）

なお、各賞の選定作品数等は、審査委員会の意見を基に変更する場合があります。

10. 審査結果の公表等：

・受賞作品の公開・展示

以下の方法による公開・展示を予定しています。

- ・南魚沼市ウェブサイトへの掲載
- ・南魚沼市内の公共施設等での展示

11. 作品提案者に対する協力依頼等：

- ・提案内容は、今後のまちづくりの取り組みの参考とさせていただきます。また、提案者に対しては、今後のまちづくりの具体的な取り組みに係る検討メンバーとしての協力等を依頼する場合があります。

12. 著作権：

- ・応募作品に関する著作権は、各応募者に帰属します。
- ・ただし、応募者には、南魚沼市が、応募作品及びその著作権・意匠権等の全て又は一部を、南魚沼市のまちづくりの検討に無償で使用することを許諾していただきます。また、提案内容を含め応募作品の内容を一部改変して無償で使用することや、南魚沼市が広報活動等で使用を必要とする場合に、種々の媒体を通して無償で応募作品を使用することを許諾していただきます。
- ・応募作品は、展示や作品集の発行などの方法により、公開（電子メディアによる公開も含みます）することを予定しています。
- ・南魚沼市が、応募作品を審査、記録等のために複製することを許諾していただきます。
- ・応募者（グループ等での応募の場合は、グループ等の構成員全員）は、この募集に応募することによって、ここに記した事項に同意したものとみなします。

13. その他注意事項：

- ・応募作品および関係書類は返却しませんので、作品の控えやデータは必ず保存してください。
- ・応募に掛かる一切の費用は、応募者の負担とします。
- ・使用言語は日本語とします。
- ・応募作品の損傷が激しく、審査に耐えない場合は、再提出を求めることがあります。
- ・文章等は読みやすいように配慮してください。判読不能な場合は、審査を行わない場合があります。
- ・審査に関する質疑は受け付けません。
- ・審査の視点は、審査委員会の判断により、変更・追加される場合があります。
- ・応募規定に違反した場合は、受賞を取り消す場合があります。
- ・審査において匿名性を確保するため、応募作品には応募者や所属等が特定できる内容の記載やサインを入れないでください。
- ・当募集要項の内容について、変更があった場合は、ウェブサイトに掲載します。
- ・審査委員会の決定事項に異議を申し立てることはできません。

14. 失格：

以下の事項に該当する作品については、審査対象から除外します。また、入選発表後であっても、入選の取り消しや賞の返却を求める場合があります。

- ・応募作品提出票（様式1）の記載内容に明らかな虚偽があるもの
- ・応募期限内に提出されなかったもの
- ・既に発表された作品と同一または類似のもの、あるいは著作権・意匠権等、知的財産権の侵害であることが明確となったもの
- ・その他、当募集要項の内容に明らかに違反するもの

15. 質問・回答

応募要項に関して不明な点がございましたら、以下に記載の方法で、質問をお寄せください。

回答は、適宜ウェブサイトに掲載し、最終回答は、平成28年9月20日頃（予定）にウェブサイトで公表します。また、最終回答の公表をもって、本募集要項の追加、修正および解釈に関する補足とします。

受付期間：平成28年8月26日～平成28年9月9日

提出方法：様式2により、以下のいずれかの方法で、質問票を事務局へ送付または直接持参してください。

（①FAX ②E-mail ③郵送（宛先は、「17. 事務局」参照））

16. スケジュール

項目	時期
募集要項公表	平成 28 年 8 月 26 日
質問受付期間	平成 28 年 8 月 26 日～平成 28 年 9 月 9 日
質問最終回答	平成 28 年 9 月 20 頃（予定）
応募締切	平成 28 年 9 月 30 日
審査結果公表	平成 28 年 10 月下旬（予定）

17. 事務局（問い合わせ先）:

南魚沼市総務部地方創生推進室（担当：腰越・岩井）
〒949-6696 新潟県南魚沼市六日町 180-1
TEL：025-773-6659／FAX：025-772-3055
E-mail：sosei@city.minamiuonuma.lg.jp

18. 主催等

主催：南魚沼市
協賛：八海醸造 株式会社
株式会社 雪国まいたけ
セントラルスポーツ 株式会社
後援：一般財団法人 新潟県地域医療推進機構魚沼基幹病院
北里大学保健衛生専門学院
一般社団法人 健康ビジネス協議会
職業訓練法人 南魚沼職業能力開発運営協会
株式会社 関電気
有限会社 門山電機店
運営事務局：株式会社 山下ピー・エム・コンサルタンツ